

令和7年度	校訓	第1号
引野中だより	自主自律 文武両道	令和7年4月25日(金) 校長 峯 隆幸

新たな気持ちでチャレンジ 令和7年度が スタート

4月8日(火)の始業式から令和7年度の学校生活がスタートしました。本年度も引野中学校の校長を務めます 峯 隆幸 です。どうぞよろしくお願いします。折にふれ、この学校通信「引野中だより」をお届けします。お読みいただければ幸いです。

4月10日(木)には、引野中学校の第63回入学式を行いました。雨天を心配しましたが、午前中は曇り空でした。

4学級 116名のフレッシュな1年生が新たに仲間入りし、全校で12学級 生徒402名と教職員 34名で、引野中学校の新たな歴史を刻んでゆきたいと思います。

保護者はじめ地域の皆さま、本校の教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



新入生を迎えた校庭の桜

転出・転入職員紹介 学校全体にかかわる教職員紹介

離任式でお知らせ出来なかった、転出された先生方の転出先をお知らせします。

転出された先生方(敬称略)

HPには個人名の掲載を控えさせていただいております

また、本年度の転入教職員は、下記のとおりです。どうぞよろしくお願いいたします。

転入教職員(敬称略)

HPには個人名の掲載を控えさせていただいております

本年度 全体に関わる教職員

HPには個人名の掲載を控えさせていただいております

各学年所属の教職員については、学年通信等でお知らせしているとおりです。

生徒会主催 「1年生を迎える会」 盛大に…

入学式の翌日、4月11日(金)に、生徒会主催の「1年生を迎える会」を開催しました。中学校生活のスタートに不安な気持ちを持つ1年生が、少しでも早く引野中学校の一員として生活できるようにと考えて、これまでの「対面式」という少し堅苦しい?形式を改めて開催しました。

2,3年生の拍手に迎えられ、”花のアーチ”をくぐって緊張した面持ちで入場した1年生も、生徒会執行部の皆さんが企画した”先生紹介・突撃インタビュー”が終わる頃にはすっかり和やかな雰囲気になりました。部活動紹介や生徒会長の挨拶に「さすが上級生」と感じたと思います。1年生代表も力強く「誓いの言葉」を述べました。

本年度の生徒会スローガン『勇気100倍!～挨拶・考動・思いやり～』を実践できる引野中学校の生徒になったと思います。

5月行事予定 予定ですので変更になる場合があります

日	曜	行 事 予 定	16	金	尿検査③
1	木	部活動発足式(放課後) 教育実習開始	17	土	
2	金	⑥ふれあい合宿説明会(1年生) 尿検査①	18	日	
3	土	憲法記念日	19	月	
4	日	みどりの日	20	火	
5	月	こどもの日	21	水	体育大会予行練習 部活動休止日
6	火	振替休日	22	木	
7	水		23	金	体育大会準備(午後)
8	木	PTA 役員会	24	土	令和7年度 第63回 体育大会
9	金	尿検査②	25	日	
10	土		26	月	24日(土)の振替休日
11	日		27	火	
12	月	心臓検診(1年生+対象者)	28	水	
13	火	代議専門委員会	29	木	
14	水		30	金	教育実習修了
15	木	体育大会練習開始 内科検診(2年生)	31	土	

土曜日授業 保護者懇談会 あいこうございました

土曜日授業での授業参観と進路説明会には大変多くの保護者の皆さまにご来校いただきありがとうございました。また、本年度は、前期の学校行事と授業時間確保のために、家庭訪問を実施しませんでしたので、年度当初のこの時期に保護者懇談会を実施しました。短い時間でしたが新年度の担任と、お子様のことについて話ができましたでしょうか? 来月5月には、体育大会、1年生の保護者の皆さまには「ふれあい合宿説明会」も予定しております。今後も学校に足を運んでいただく機会があると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 学校経営方針

北九州市立引野中学校

校長 峯 隆幸

1 校 訓 自主自律 文武両道

2 学校教育目標

思いやりのこころをもち、新たな価値創造に挑む、自立した生徒の育成

3 めざす生徒像

- 人の意見をよく聴き、失敗を恐れず自分で判断し、志と人間力を高める生徒
- 人それぞれの違いや多様性を認め、決して差別やいじめをしない生徒
- 基礎的な学力を身につけ、自分の可能性を信じて、将来の進路実現を目指す生徒
- 感謝の心を言葉や態度で表現し、仲間と協調しながら集団生活ができる生徒
- 体力の向上と健康生活の実践に励み、命の大切さを実感できる生徒

4 めざす学校像

- 毎日が楽しく、全ての生徒にとって、居心地の良い学校
- 秩序や規律があり、安全で清潔に整備された、落ち着いた学校
- 誰一人取り残さない学びと、先端的な学びで、生徒の可能性を引き出す学校
- 教職員一人一人が、組織の一員として、専門性を発揮できる働きやすい学校
- 保護者や地域社会と共に、生徒を育てていく、開かれた学校

5 めざす教師像

- 教育のプロとして、常に研鑽に励み、授業で勝負できる教師
- 率先垂範を旨とし、常に自ら行動し、生徒のモデルとなる教師
- 組織の一員として、自らの強みとWLBを意識しながら、同僚をサポートできる教師
- 法令を遵守し、教育公務員としての自覚を持ち、綱紀粛正に努める教師
- 生徒一人一人を大切に、保護者・地域と積極的に関わる、信頼される教師

6 本年度の取組の重点

「令和の時代における新しい日本型教育」の実践が言われるようになって久しい。学校には引き続き「予測できない未来、正解のない時代」に生きる力を身に付けた生徒の育成が求められている。本校は2学期(前・後)制導入の2年目として、前年度の反省をふまえながら、更にゆとりと計画性を持って”新たな価値創造”に果敢にチャレンジし続けたいと考える。そのために、以下の重点について積極的に取り組む。

- (1) 学習指導要領をふまえた、確かな学力・体力の向上とキャリア教育
- (2) 教育のICT化へ対応した、指導方法の工夫・改善と特別支援教育
- (3) 心の育ちの教育
- (4) 教師と生徒の信頼関係、生徒相互の好ましい人間関係づくりを基盤とした生徒指導
- (5) 保護者・地域・小学校との連携にもとづく信頼される開かれた学校づくり
- (6) 生徒が主体的に行動する力を育む健康・安全教育
- (7) 生徒が主体的に活動する生徒会活動と、健全な心身を育む部活動の充実